

2021年11月22日

2021年冬のボーナス予想について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、佐賀県内における今年の冬のボーナス支給額について、下記のとおり予想しましたので、お知らせいたします。

記

1. 支給総額（予想値）

	2021年冬		2020年冬	
		前年比		前年比
官公庁	147億円	△6.96%	158億円	△3.65%
民間	546億円	△9.60%	604億円	△2.26%
合計	693億円	△9.05%	762億円	△2.55%

2. 1人あたりの支給額（予想値）

	2021年冬		2020年冬	
		前年比		前年比
官公庁	699,408円	△6.61%	748,963円	△4.38%
民間	296,936円	△4.00%	309,318円	△0.90%
合計	338,394円	△3.93%	352,260円	△1.43%

※1. 2の表の数値は、単位未満の切り捨てをしています。

※民間の事業所については、従業員数5人以上について予想しています。

3. 予想の根拠

(1) 官公庁について

今冬の国家公務員および県職員と県内市町公務員において、人事院、県人事委員会の勧告により、期末・勤勉手当（ボーナス）の支給月数は2.075ヶ月（前年冬比△0.125ヶ月減）として算出しました。支給月数が2010年（△0.2ヶ月減）以来の大幅な減少となっていることから、支給対象職員数は微増しているものの、支給総額および1人当たりの支給額ともに大幅な減少（減少は2年連続）になると予想いたしました。

(2) 民間について

県内経済は新型コロナウイルス感染症の改善傾向が見られ景気は緩やかに持ち直しつつありますが、依然として厳しい経営状況が続いており、賞与支給対象者数は前年比5.68%減少しています。

また先行きは、サプライチェーンの影響などの不安材料や新型コロナウイルスの感染再拡大の警戒感が残っていることから、民間企業の1人当たりの支給月数は、前年冬比0.07ヶ月減の1.11ヶ月として算出いたしました。その結果、民間企業の平均給与は微増しているものの、支給総額および1人当たりの支給額ともに大幅な減少（減少は3年連続）になると予想いたしました。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》
総合企画部 担当：落合
TEL 0952(25)4553
<https://www.sagabank.co.jp>